

まっぼくッ



Contents

2P 看護部部長・副部長挨拶
3P 新入職看護師の1日と抱負
4P 手作りマスク作り

5P 屋上菜園野菜づくり
6P 医療連携室紹介
6月・7月行事食

7P リハビリ体操
8P 八千代リハビリテーション
病院増床案内



3階病棟 患者様・職員にて製作



一般社団法人 巨樹の会

松戸リハビリテーション病院

看護部 部長・副部長挨拶

当院は、今年度で7年目を迎えました。昨年度からは、60床増床し180床の病床数となり、より多くの患者様にリハビリテーションを提供できるようになりました。これも、皆様の厚いご支援のおかげだと思っております。

当院の看護部の理念は、「確かな知識と技術、豊かな感性」です。この理念に基づき、看護部では、患者様一人一人がその人らしい生き方ができるよう身体機能の回復を促進し、患者様の心に寄り添い、一緒に考え支援していきます。そのために日々研鑽し知識と技術を習得し、経験を積み、患者様中心の心のこもった看護を提供していきます。今後とも、よろしくお願い致します。

看護部 看護部長代行 中野 洋子

この度、副看護部長と同時に関東グループの看護部統括教育部長を拝命しました。入職4年目で3つ目の勤務地、病院規模や機能の違う17病院の特徴を掴むにはよい機会と思っております。

これまで、現場の看護、基礎教育、看護管理に従事してきましたが、このような立場は初めてなので緊張もあります。私が大切にしてきたことは、患者様や出来事から学び取ることです。分からないことは聞き、教えてもらったなら感謝できる自分でいたいと思っています。

教育体制において、昨年は看護師の学習ツールであるクリニカルラダーを回復期病棟で導入し、今年は急性期・回復期ともに新人看護師の教育計画を走らせています。早く九州のグループ病院の学習ツールと連動できるようにしたいです。目指す目標の途中ですが、病院理念のもと、「豊かな感性と高い倫理感をもち、専門知識・技術を統合し、根拠ある看護を実践できる」看護師の育成に微力ながら尽力して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

看護部 副看護部長
KG看護部 統括教育部長 野口 和子

新入職看護師の1日と抱負



出勤



1. 朝の申し送り

夜間の患者さんの状態を夜勤者から引き継ぎます。リーダー看護師のほかに管理栄養士・リハビリテーションスタッフも参加し情報を共有します。

2. 環境整備

感染対策のため、毎日ベッド周りや手すりなどのふき取り掃除をおこなっています。



3. 患者対応

検温や点滴、薬の内服確認し実施入力や、オムツ交換、必要時吸引を行っています。

4. 食事介助

配膳と食事介助する。



5. カンファレンス

多職種が集まり情報交換をします。



6. 新人研修

時間内に看護技術の研修をしています。

7. 業務終了

今日もお疲れ様でした！



入職した頃は、わからない事ばかりで不安が大きかったです。先輩方の指導を受け最近では知識も増えて、できる技術も身につき、任されることも多くなったと思います。もっと技術・知識を習得できるように日々努力していきたいと思いますので、これからもご指導よろしく願いいたします。

2階病棟 看護師 齊藤 加純



入職して3ヶ月が経ち、回復期での看護師の役割について学び、少しずつ出来る技術が増えました。また、技術だけでなく、何故これを行うのか、患者様の全体を捉えて考えることの大切さを学びました。まだまだ分からない事ばかりですが、責任感をもち自分自身スキルアップできるように努め、1日1日の積み重ねを大切に頑張りたいと思います。

3階病棟 看護師 櫻井 真代



マスク作り

マスク作成中!!!

新型コロナウイルス感染症予防のため、患者様ひとりひとりに手作りマスクを作成しました。

新入職者を中心に他部署からの協力を得ながら、まずは180名の入院患者様にお1人様1枚のマスクを配布できるように180枚を目標に作製に励みました。

患者様の安心安全な入院生活を支援できるように職員一同一丸となって、出来ることから取り組んでいきたいと思ひます。



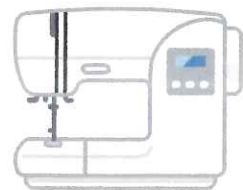
手作りマスク完成!!!



とうとう180枚のマスクが完成しました!!5月20日現在、ご入院されている患者様にメッセージカードや広報誌、訪問リハビリテーションのご案内、健康手帳を当院のエコバックと共にお配りしました。健康手帳の内容として、バイタルサインを記載するだけでなく、血圧・血糖値の知識や正しい運動方法や負荷量についての記載もあります。健康手帳を用いて、日々の自己管理から新型コロナウイルス感染症対策の一助になればと思ひます。

手作りマスクは多くの患者様から感謝のお言葉を頂きました。今後も患者様に快適な入院生活と共に充実したリハビリテーションを提供して、安心して在宅に戻る支援をしていきたいと思ひます。

リハビリテーション科 作業療法士 和田 夏実



屋上野菜作り



5月27日(水) 園芸活動として、屋上で野菜作りを行いました。今回は夏野菜のきゅうりとナスの苗を植えました。

退院後に畑作業を行いたい方や、不整地での活動が必要な患者様に協力していただき、畑を耕す所から共に行いました。支柱の組み立ては、

スタッフよりも患者様の方が詳しく、勉強させて頂きました。屋上でのリハビリテーションをおこないながら水やりを行って頂き、野菜は順調に育っています。

少しずつ実もなってきて、7月下旬～8月上旬には収穫ができそうです。野菜が育っていく過程が、患者様の癒しや励みになっていければ嬉しいです。



リハビリテーション科
作業療法士 杉本 来夢



医療連携室 紹介

医療連携室は、現在看護師3名、医療ソーシャルワーカー9名が在籍しています。
 私たち医療連携室のスタッフは、日々地域の医療機関との連携を図り、患者様がスムーズに入院していただけるよう日々努力しています。

また、患者様ご家族の中には、不安を抱えて入院生活を送っていらっしゃる方もいます。その中で、退院に向けて社会資源などの提案を行いながら患者様ご家族が笑顔で退院できるよう、共に問題に向き合いながら解決できるよう支援しています。

なにかお困りの事がありましたら、
 お気軽にご相談ください。

窓口：1階受付もしくは病棟スタッフ

ステーションまでお声掛けください

受付時間：月～土曜日 9:00～17:00

連絡先：TEL 047-703-7117(直通)

FAX 047-703-7301(直通)



行事食

当院では、季節に合わせたメニューはもちろん、患者様からのご要望が多いメニューを行事食に取り入れています。今後も患者様のご要望にお応えし、入院生活の楽しみとさせていただけるよう努めてまいります。

令和2年
6月提供

紫陽花御膳



- MENU**
- 穴子ちらし寿司
 - 冬瓜の冷やし鉢
 - すまし汁
 - 紫陽花ゼリー

普段出ない穴子を使用したちらし寿司は多くの患者様から喜んでいただきました。またアジサイに似たデザートもとても好評でした。

令和2年

7月提供

七夕御膳



MENU

- 七夕そうめん
 - 冬瓜の生姜あん
 - 天ぷらの盛り合わせ
 - フルーツポンチ
- (えび/なす/かぼちゃ)

七夕の行事食ということで、天の川をイメージした錦糸卵、星をイメージしたオクラ、人参を飾った素麺を提供しました。暑い季節に冷たい麺で患者様からとても好評でした。また季節感のある、とうがん、スイカなどを使用し、夏らしい献立となったと思います。

リハビリ体操

自宅で行える自主トレーニング

外出機会が減少し自宅内にとどまり、懸念されるのが身体の機能低下です。歩く機会が減ることによって筋力が低下し、活動量の低下に繋がってしまいます。そこで、今回は自宅内でも行える、椅子に腰かけて行う運動を紹介します。週2～3回を目標に10～15回を1セット行いましょう。

1 肩上げ運動

- ・タオルなどを両方の手で持ちながら、両手を上にあげます
- ・手を上げながらゆっくりと息を吸いましょう
- ・手を下す際はゆっくりと息を吐きましょう



2 肘の曲げ伸ばし

- ・タオルなどを両方の手で持ちながら、両肘を後ろに引いて前に伸ばします
- ・両肘を後ろに引いた際は、胸を張るようにしましょう



3 膝上げ運動

- ・体が後ろに倒れない事に注意し、ゆっくりと太ももを持ち上げます
- ・つま先を上げた状態で行うと効果が上がります



4 膝伸ばし運動

- ・体が後ろに倒れない事に注意し、片膝を伸ばします



5 足首の運動

- ・両足、両膝を揃えた状態で、両方のつま先を上げます
- ・次に、両方の踵を同時にあげます
- ・運動の際は、両膝が離れないように注意をしましょう





一般社団法人 巨樹の会

八千代リハビリテーション病院

令和2年7月新病棟OPEN

180床 → **240床**



随時入院相談
受け付けております!

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
TEL:047-488-1555 FAX:047-488-1552
<http://www.yachiyo-reha.com/>



先進的なロボット技術を用いた
手・指のリハビリ機器も導入!

お問合せ先

医療連携室 杉山・高岡・建山
TEL:047-488-1655(直通)
FAX:047-488-1656(直通)

ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

松戸リハビリテーション病院

<http://www.matsudo-reha.com/>



松戸リハビリテーション病院 広報誌

2020
Vol. 25

まっぼくり

2020年8月発行



【交通機関】

- 松戸駅(JR常磐線・新京成線)車で5分
- 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松9・松10)「奥中塔前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松7・松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分
 - ・三矢小台行き、野菊野園地行き、野菊野園地行き(松戸駅東口1番のりば 松11・松2・松3・松5)「富士見台」バス停下車徒歩8分
- 東松戸駅(北総線・JR武蔵野線)車で5分
- 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由東松戸駅行き(東松戸駅4番のりば 松10)「奥中塔前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由東松戸駅行き(東松戸駅4番のりば 松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分

企画
発行

松戸リハビリテーション病院
広報委員会

千葉県松戸市和名ヶ谷1009番地の1
TEL:047-703-1555 / FAX:047-703-1556